

豊前海の豊かさを次世代に伝えたい 苅田ロータリークラブが海岸清掃

苅田ロータリークラブなどが企画した「豊前海海岸一斉清掃プロジェクト」が10月20日に開催され、白石海岸、箕島海水浴場、長井浜、浜ノ宮の清掃を行いました。白石海岸では苅田ロータリークラブの会員と有志の皆さんが参加し、総勢40名で空き缶やペットボトル、漂流物などのごみを拾い集めました。同プロジェクトは、毎年行われており、豊前海の豊かさを次世代に伝えていくことを目的に実施されています。



福岡県民スポーツ大会が開催 町内在住の選手が多数入賞

10月14日に「第67回福岡県民スポーツ大会」で、優秀な成績を取めた町内在住の選手に、感謝状が贈与されました。夏季大会では水泳競技で3人が3位以上に入賞し、秋季大会では、陸上競技で4人が入賞、バスケットボール（成年女子の部）で3位、剣道（一般女子）で2位に入賞しました。特に、岩城遥香さん（水泳）、沖永あやめさん（水泳）、鴨田美基子さん（陸上）は各部門で優勝を果たしています。



第47回消火器競技大会 各事業所の初期消火技術を競う

10月31日、苅田町臨海総合グラウンドで、苅田町防災協会主催による消火器競技大会が開催されました。この大会は、各事業所における初期消火技術を身につけるとともに、火災予防意識の高揚を図ることを目的としています。今回は、20事業所から44名（男性28名・女性16名）の方が参加しました。

【男性の部】優勝：二引(株)九州支社 後藤正彦さん

【女性の部】優勝：泉産業(株) 宮本杏奈さん



災害時の行動を学ぶ 避難所運営研修会を開催

11月9日に三原文化会館にて、防災意識の高揚と地域防災力の向上を目的に「苅田町避難所運営研修会」が開催されました。本研修会は、馬場小学校区の自主防災組織の役員を中心に、約40名が参加。避難所の運営方法や要支援者の支援など、避難に必要な知識を学びました。参加者は「災害時の大変さを改めて実感しました。防災の意識が高まってよかったです」と話していました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

安心・安全のお米を食べて欲しい 「親子の学び舎くるみ」が町に寄贈

京築地区で活動する子育て支援ボランティア団体・親子の学び舎くるみの皆さんと行橋市辰下区の藤川放作区長が10月29日、「ゆく鴨米」と「くるみ愛米」のブレンド米300kgを町に寄贈してくださいました。同団体は、化学肥料を使わない稲作に取り組んでいます。佐藤智江代表は、「学校での食育活動を支援するために役立ててほしい」と思いを話しました。お米は12月6日の学校給食で提供される予定です。



ライオンズクラブがタオルを寄贈 町内の高齢者施設で活用

11月6日、苅田ライオンズクラブの石川ちか子会長たちが、町にタオルを240枚寄贈してくださいました。同クラブは9年ほど前から町にタオルの寄贈事業を実施しています。石川会長は「福祉の向上のために役立てて欲しい」とタオルを町長に手渡しました。遠田町長は「毎年の寄贈に感謝します。大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。寄贈されたタオルは、町内の高齢者施設で活用される予定です。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

片島つながり隊が芋掘り大会開催 幅広い世代の地域住民が参加

10月20日に片島世代交流農園で、片島つながり隊が芋掘り大会を開催しました。片島小学校の児童たちや消防団の皆さんをはじめ、校区内の幅広い世代の方々が参加しました。参加者は、大小さまざまな芋を掘り、収穫後の計測大会では、600グラムの大きなサツマイモを掘り当て、歓声をあげる姿も見られました。収穫したサツマイモは後日、福祉施設・幼稚園へ寄付する予定です。



10月21日にエコ出前講座を開催 児童たちが「地球の未来」を学ぶ

福岡県地球温暖化防止活動推進員の石田恭子さんと中馬慶太さんが、片島小4年生にエコ出前講座を行いました。児童たちは、地球の現在・未来の映像や気候変動適応すごろくを通じて地球温暖化について学びました。エコ出前講座は、県が委嘱した推進員が行っており、学校以外にも無料で実施していますのでお気軽にお申し込みください。【問合せ先】福岡県地球温暖化防止活動推進センター（☎092・674・2360）

